

新医学系指针对応「情報公開文書」改訂フォーム

## 研究協力をお願い

昭和大学病院附属東病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

アレルギー薬剤登録を推進するための取り組みの評価に関する研究

### 1. 研究の対象および研究対象期間

2019年3月1日～4月30日、2020年3月1日～4月30日に当院に入院された方

### 2. 研究目的・方法

アナフィラキシーショックによる重篤化を回避するための方法として、医療情報システム内のアレルギー情報を共有し、アラート表示するシステムが一般化しています。アレルギー情報は、ひとたび入力漏れが生じると禁忌薬剤の投与などの重篤な医療事故につながるという危険をはらんでおり、薬剤アレルギーの情報を入手した際は、医療機関内で決められた場所に基準通りに適切に登録する必要があります。

日本医療機能評価機構による医療事故情報収集等事業 2019年第59回報告書によると、2015年1月からの4年半で、電子カルテ・オーダーリングシステムを使用し、かつ、アレルギー情報を入手していた薬剤を投与した事例は42件であると報告されています。このことから、アレルギー情報を入手していても、基準通りに電子カルテに登録されなければアレルギー薬剤の誤投与という医療事故に繋がる可能性があるといえます。

そこで、昭和大学病院附属東病院においてアレルギー薬剤登録を推進するための取り組みを行ったため、その効果を検証するために本研究を計画しました。

### 研究期間

「保健医療学研究科 人を対象とする研究等に関する倫理委員会」承認後、昭和大学保健医療学研究科長および昭和大学病院附属東病院 病院長の研究実施許可を得てから2021年5月まで。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：患者情報（年齢、性別、診療科、入院病棟、入院日）と薬剤アレルギー情報登録状況

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究責任者

所属：昭和大学病院附属東病院・昭和大学保健医療学部看護学科

氏名：増島 絵里子

住所：142-0054 東京都品川区西中延 2-14-19 電話番号：03-3784-8000